

**令和5年度テレワーク導入・定着支援専門家派遣業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨**

項 目		内 容
1	日 時	令和5年4月27日（木）～5月8日（月）
2	場 所	－
3	出席委員	広島県環境県民局わたらしい生き方応援課長 広島県商工労働局雇用労働政策課長 広島県商工労働局イノベーション推進チーム担当課長（中小・ベンチャー企業支援担当） 広島県商工労働局経営革新課長 広島県商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課長
4	議 題	令和5年度テレワーク導入・定着支援専門家派遣業務公募型プロポーザルに係る最優秀提案者の選定について
5	担当部署	広島県商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>令和5年度テレワーク導入・定着支援専門家派遣業務委託先候補とする最優秀提案者の選定にあたり、次のとおり委員から評価・選定理由を確認した。</p> <p>【特定非営利活動法人ITコーディネータ広島】</p> <p>（1）評価項目別意見</p> <p><u>〔業務の実施方針〕</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の一過性の取組に終わらせず、テレワーク推進のための専門人材育成の視点が面白い。 ・「5つの壁」「課題・解決策検討フレーム」により、働き方改革・生産性向上を目指すことができる。 ・自社の実績に基づいて業務を実施する点が評価できる。 <p><u>〔支援内容や支援プロセス（回数、方法等）〕</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・解決策の優先順位づけ等までがプロセス化されている。 ・現状把握をヒアリングシートで確認することができる。 ・具体的な業務内容が提案されており、より丁寧な支援となっている点が評価できる。 <p><u>〔ICT環境や制度の整備に関する提案〕</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県補助金の活用サポートの提案がある。 ・具体的な提案がされている。 <p><u>〔支援期間内にテレワークの導入又は定着に導くことが可能か〕</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年後に本格導入を自走により実現するための「導入計画」の策定が提案されている。 <p><u>〔業務を効果的に進める上での工夫〕</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討表や課題化シートの活用が提案されている。 <p><u>〔類似業務実績〕</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な業種での実績がある。

〔実施体制スケジュール〕

- ・PMO を置くなどの体制整備がされている。
- ・実施体制は具体的である一方、スケジュールが抽象的。

(2) 総括意見

- ・追加のフォローアップ支援と導入計画が用意されており、次年度以降の取組継続の仕組みが考えられている。
- ・PMO 体制により、参加企業の募集活動や好事例など、情報の横展開に期待が持てる。
- ・導入・定着支援について具体的に工夫した提案がされており、目的を的確にとらえた支援が期待できる。
- ・自社の保有するツールを活用して、業務を実施することは評価できるが、定着に向けた取組に少し工夫が欲しい。
- ・豊富な類似業務実績に基づく、適当な提案である。
- ・支援企業の進捗度合に応じたフォローアップを行うことで、本格導入に向けて支援企業における自律的な取組が期待できる。

【広島アイティコーディネータ協同組合】

(1) 評価項目別意見

〔業務の実施方針〕

- ・経営者と若者（IT担当者）のギャップを埋める、という考え方が面白い。
- ・切り口の工夫があり面白い点が評価できる。

〔支援内容や支援プロセス（回数、方法等）〕

- ・業務内容については面白い点が評価できる。

〔ICT 環境や制度の整備に関する提案〕

- ・業務内容が面白い。

〔支援期間内にテレワークの導入又は定着に導くことが可能か〕

- ・目標設定と PDCA サイクルの仕組み構築の支援がある。

〔業務を効果的に進める上での工夫〕

- ・システム導入の提案について、生産性の向上・働きがい向上などにつながる支援には乏しい。
- ・工夫があり、効果が期待できる。

〔類似業務実績〕

- ・会議システムの導入に留まっており、働き方改革につながるものに見えない。

〔経費の妥当性〕

- ・内訳が不明。

(2) 総括意見

- ・業務の具体的内容が、どの業務でも使用できる定型的な課題解決手法に留まっており、受託にかける熱意が感じられない。
- ・A社と比較すると類似業務の実績が少なく、信頼性に欠ける。
- ・システム導入に留まらず、テレワークが定着し活用されることによる、本事業の目的（働き方改革・生産性向上等）達成につながるような支援内容の提案が欲しい。

	<ul style="list-style-type: none">・業務の切り口が面白い点は評価できるが、取組内容がもう少し具体的として欲しかった。・妥当な提案である。・ガイドラインに基づいた支援プロセスにより、業務の効果的な実施が期待できる。
--	---